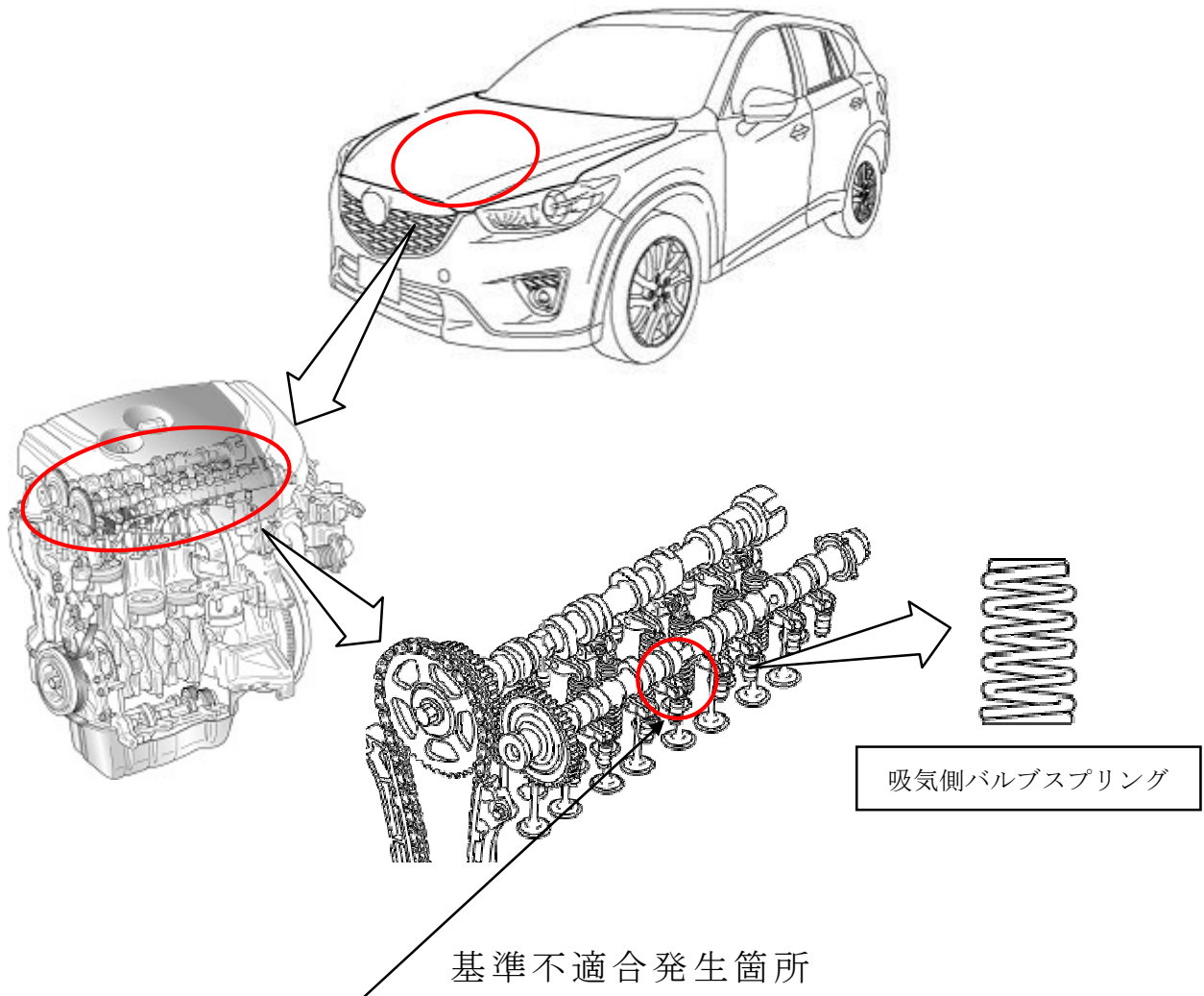


改善箇所説明図-①



エンジンの吸気側バルブスプリングにおいて、スプリング荷重の設定が不適切なため、吸気バルブの閉じ力が弱く、吸気バルブとバルブシート間に挟まる煤を押し潰すことができず、圧縮不良となることがある。そのため、エンジン回転が不安定になり、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。

改善の内容

全車両、吸気側バルブスプリングを対策品と交換する。なお、交換に時間を要するため、年式の古い車両から順次交換する。

識別：エンジン制御コンピュータのブラケットに白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。